

平成 19 年度 江戸川区全体における二酸化炭素排出量

2007（平成 19）年度において、江戸川区全体で排出された二酸化炭素排出量は、232 万トンでした。

「エコタウンえどがわ推進計画」の基準年としている 2004 年度と比較して、9 万 7 千トン(4.0%)の減少となります。前年度の 2006 年度との比較では、6 千トン(0.3%)の増加となります。

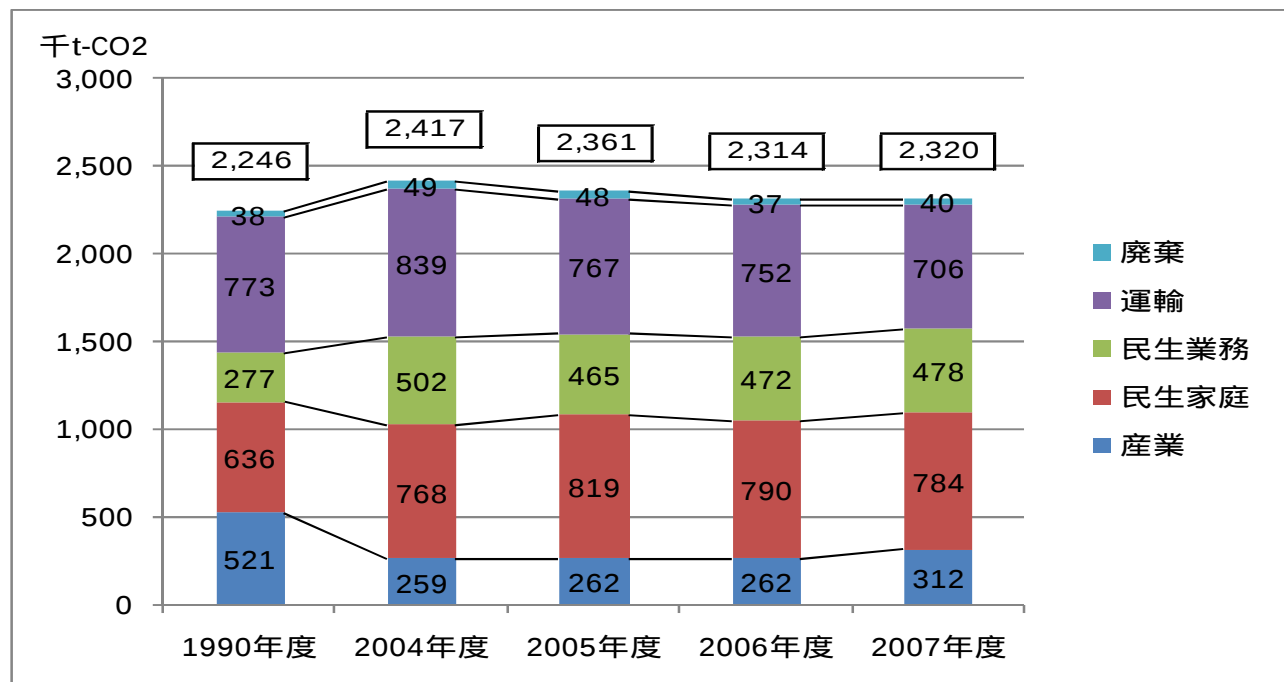
部門別に基準年と比較した場合、民生家庭、産業部門が増加しており、廃棄物、運輸、民生業務部門は減少しています。また、区民 1 人当たりの排出量は、基準年と比べ減少しています。

なお、年度ごとのエネルギー使用量の増減を反映し、比較をしやすいするため、電力については 2004 年度の二酸化炭素排出係数に固定して算定しています。

二酸化炭素排出量の経年変化

単位：千トン - CO2

部門	1990 年度	2004 年度	2005 年度	2006 年度	2007 年度
廃棄物	38	49	48	37	40
運輸	773	839	767	752	706
民生業務	277	502	465	472	478
民生家庭	636	768	819	790	784
産業	521	259	262	262	312
合計	2,246	2,417	2,361	2,314	2,320
基準年比	—	基準年	-2.3%	-4.3%	-4.0%
区民 1 人当たり	4.0 トン	3.7 トン	3.6 トン	3.5 トン	3.5 トン



電力について各年度の二酸化炭素排出係数を使用して算出した場合、2007（平成 19）年度の二酸化炭素排出量の合計は 244 万 4 千トンとなります。

→ 詳細はこちら

端数を四捨五入しているため、表中の合計と合計値が合わない場合があります。